

青い餅とは蓬の若芽を混ぜてついた餅。昔は旧暦のため草木の芽は伸びていた。長女は盛大なお祝であるが、2女・3女は形だけのお祝となる。

4月

○ 八日

大滝神社（上小埜）の祭礼。「タンタンペロさま」の呼称がある。4日から9日までの5日間にわたり、上小埜氏子を中心に隣接部落（下小埜・前原・大谷）の祭典。祭りの中心は8日で、大滝神社の神輿と出羽神社（山田岡）の神輿が一緒になって山田浜海岸で潮とりの神事が行われる。浜下り、上りの祭礼と休み所での祭事に賑わいがある。熊野信仰に伝わる行事で浜通り特有の行事である。

（「大滝神社浜下りの神事」昭和54年3月檜葉町教育委員会発行参照）

5月

○ 五日 五月節句 端午の節句

男の子を祝う行事。旗幟（こばた）や鯉幟（戦後）を庭先に立て、柏餅をつくり、神棚に供えて祝う。祝い方は三月の節句に準ずる。

家々では菖蒲と蓬を軒にさし、菖蒲湯をたてて入る。一種独特のにおいがして子供のお祝い心をかりたてる。菖蒲は男の子の魔除けになるという。